

「男女平等参画のための東京都行動計画 平成19年度取組実績」

2.2 東京都公立高等学校PTA連合会

19年度の具体的取組	実績
社会・地域活動への参画推進	
<p>【男女双方がPTA活動に参加しやすい環境の整備】</p> <p>体制・活動内容・活動時間などを学校ごとに見直し、男性も女性も関わりやすい活動を検討する。特に男性の参加が少ないという現実を踏まえて、その原因を追及していく。 19年度も継続する。</p> <p>情報社会に生活せざるを得ない状況、情報の受け手となる一員としての、家庭に真に必要で、生かされる情報のキャッチと利用への研鑽</p> <p>6月3日に研修会(講演会・パネルディスカッション)開催 テーマ「情報社会の進展とPTAの役割」 サブテーマ「大人の無関心が子どもを追いつめている」</p> <p>【男女が共同で子どもにかかわるということを学習する場の提供を考える】</p> <p>男女が協力して、思春期の子どもにかかわる必要なスキルを獲得するため、研修会・講演会を開催する。 19年度も継続する。</p>	<p>19年度の研修の場として、20年1月19日「日本の家庭、世界の家庭～自立、まずは大人から～」と題し講演会を行った。</p> <p>客観的な立場に立って現代の日本社会に大人が目を向ける必要のある視点の提案を受けた。そこで男女の協力体制がいかに必要であるかと、男女の役割の認識に立った視野を広げることを考えさせられた。次世代を担う子どもを育てるに必要な視点を学んだ。</p> <p>子育てに関してPTAは男女同時に一緒になって考える時が持てる。「子どもを取り巻く人間関係の回復と社会環境の充実」をテーマに、デジタルメディア社会における人間のあり方や現状を知っての対応に何が欠けているかを学んだ。</p>
教育・学習の充実	
<p>就職をめざしている子どもとその保護者に向けて、働く場における男女平等参画を促進している企業の情報を収集・提供する。</p> <p>各学校に、男女が共同で子どもにかかわることをテーマにした研修会・講習会・講演会等実施の検討を働きかける。</p> <p>【男女が共同で子どもにかかわるということを学習する場の提供を考える】</p> <p>男女が協力して、思春期の子どもにかかわる必要なスキルを獲得するため、研修会・講演会を開催する。</p>	<p>全都のPTA会長会議の中で意見交換会を持ち、各テーマ別に保護者としての議題意識にたって意見交換等を行った。</p> <p>全高P連で行ったアンケート結果に基づいて、アンケートから見えてくることを会長会で紹介、講演した。アンケートテーマは「高校生と保護者の進路に関する意識調査」で、家庭の役割を考える機会となった。</p>